

推薦:(財)全日本交通安全協会

奪われたい夢

危険への想像力で事故を防ぐ

あたりまえだった“幸せ”
かけがえのないものを奪う交通事故。

ドライブレコーダーが記録したその瞬間!
そこから、あなたは何を学びますか?



交通事故に合い、障害を負ってしまった方への取材



ドライブレコーダーが記録した事故映像の数々



「自転車は一時停止を守るか?」定点観測



蒸発現象を検証

VHS・DVD [カラー24分]



DVDには字幕付き映像も収録されています。
(VHSには字幕付き版もあります)

奪われた夢

～危険への想像力で事故を防ぐ～

【制作意図】

人は時に交通ルールを破り、危険な運転をします。それは「自分は事故を起こさないだろう」と思っているからではないでしょうか？想像してみてください。もし、自分が事故の当事者になったら…その時、人はどれだけその一瞬の出来事を悔やむ事でしょうか。事故を他人事として考えず、いつでもどんな状況においても危険があるかもしれないとイメージする。そんな「危険への想像力」を持って、交通ルールを守って運転すれば、交通事故は防ぐことができるはずです。

【内容】

交通事故によって夢を奪われた家族への取材を通じて、視聴者に事故の悲惨さを今一度考えてもらい、安全運転の重要性を訴えます。さらに、ドライブレコーダーが捉えた事故映像をもとに、事故を防ぐためのポイントを解説していきます。

◎ 事故被害者の取材

交通事故によって奪われた夢…

個人タクシー開業の夢を目前にして、交通事故にあった夫。重度の後遺症（高次脳機能障害）に苦しむ夫を支える妻。人生を一変させてしまった惨劇。再現映像やインタビューを交えながら、交通事故の恐ろしさを描く。

◎ ドライブレコーダーの事故に学ぶ

「危険への想像力」で事故を防ぐ！

どんな状況でも、危険があるかもしれないと、危険をイメージする「かもしれない運転」を切り口に、それぞれの事故事例を解説。

【1】バイクとの事故

- 交差点左折時、バイクの巻き込み事故。
- 車のミラーの死角を検証。
- バイクへの注意点。

【2】自転車との事故

- 「一時停止」の表示がある交差点。
- 自転車との衝突事故。
- 「一時停止」の正しい通行方法とは。
- 何台の自転車が「一時停止」を守るのか？観測調査を実施、自転車への注意点。

【3】歩行者との事故

- 交差点右折時、横断歩道付近での歩行者との事故。
- 道路交通法に定められた歩行者保護のルール。
- 多発する高齢歩行者の事故と、高齢歩行者の特性。

【4】夜間の事故

- 夜間、道路を横断する自転車と衝突。
- 蒸発現象と、その対応。
- 夜間こそ「かもしれない運転」で慎重に

【5・6】ドライバーの急ぎや考え事から起きた事故

- 単純な見落としミスによる事故。
- 急ぎ、考え事、疲れ。そんな時にミスはおきやすい。
- 安全に運転できるような自己管理が大切。

企画：斉藤宏子 プロデューサー：斉藤健太郎・鈴木浩 演出：遠山慎二
構成：杉本淳平 撮影：市川任男 助手：北川帯寛 応援：島田隆一
協力：特定非営利活動法人 東京高次脳機能障害協議会（TKK）／下館自動車学校
医療法人社団 敬智会 梶原病院／政和自動車株式会社